

小学校 5 学年 本時学習指導案

1：単元名「私たちの国土と環境」

2：単元の概略

我が国の領土がどの範囲なのか知る。

日本には様々な気候に合わせた暮らしがあることを知る。

私たちの生活は周りの自然や環境と密接に関係していることを知る。

周りを海に囲まれ山が多い私たち日本人の生活にとって、森林や海は重要な役割を果たしていることを知り、これからの生活について考える。

3：北方領土教育への視点

我が国の国土の範囲を正しく理解できる。(国境・領海)

日本のへそ(中心)は東西南北の端の位置により大きく変わることを知る。

4：小単元の展開の概要 (全3時間)

第1時(前時): 自分の住む市町村や長野県のへそ(位置的な中心)を探そう。

第2時(本時): 日本のへそを探す活動を通して我が国の領土や領海についての範囲を知る。

第3時(次時): 地図や地球儀の見方を学ばると共に日本各地の気候について理解する。

5：本時の展開概要 (第2時)

《主なねらい》 主な学習内容と大まかな流れ	指導上の留意点	使用資料
<p>日本の白地図を見ながら知っている都道府県を発表する。(県境あり)</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本の位置を地図や地球儀で確認する 都道府県名と位置を確認する。 <p>学習問題</p> <p>日本のへそ(中心地)はどこなのかな。</p> <ul style="list-style-type: none"> 地図を見ながら予想する。 コンパスや定規を使って探し出してみよう。 <p>日本の端について考えよう</p> <p>学習課題</p> <p>日本の端(はじ)はどこなのだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> 島も日本の国土として考える 北海道や沖縄だけを考えればいいのか。 へそ(国土の中心)は陸地にあるとは限らない。 <p>どの島も日本にとって大切な意味を持つ領土であることを知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> 島があるから日本の領土はこれほど広い。 島は漁業をする人にとっても重要な目印にもなる。 日本の島なのにロシアに奪われている。 	<ul style="list-style-type: none"> 日本は世界のどの位置か地図や地球儀をもとにつかませる。 都道府県名を発表し、地図で確認させる。 位置を予想させる。 中心を探すには端がわからなければ見つけ出せないことを押さえる。 日本の端はどこか地図をもとに探す活動を行う。(グループ活動やペア学習も取り入れる) <p>《択捉・南鳥島・沖ノ鳥島・与那国島》</p> <ul style="list-style-type: none"> 島の存在が様々な利益をもたらすことも考えさせたい。 無くなりそうな島や奪われた島があることを押さえる。 	<ul style="list-style-type: none"> 日本地図 地球儀 都道府県名を書いたフラッシュカードと都道府県地図 沖ノ鳥島、南鳥島、択捉、与那国島の写真 日本近海も含めた地図 沖ノ鳥島の工事後の様子 北方領土の様子写真

6：使用資料と解説

「日本のへそ」と呼ばれる場所は大きくは3カ所存在すると言われる。

その中でも兵庫県西脇市は標準時子午線を通る北緯35度、東経135度に位置することから日本のへそと呼ばれることが多い。

西脇市の考える日本の最先端

最東端：択捉島（東経）148度45分14秒
 最西端：与那国島（東経）122度56分01秒
 最南端：波照間島（北緯）24度2分25秒
 最北端：宗谷岬（北緯）北緯45度31分14秒

西脇市はこれらの数値の中間を取った場所で
北緯35度、東経135度となるため。

しかし、現在日本の端は以下のとおりである。



区分	場所	世界測地系		日本測地系	
		経度	緯度	経度	緯度
最東端	東京都 南鳥島	153°59'11"	24°16'59"	153°59'25"	24°16'42"
最西端	沖縄県 与那国島	122°56'01"	24°26'58"	122°55'59"	24°26'38"
最南端	東京都 沖ノ鳥島	136°04'11"	20°25'31"	136°04'20"	20°25'14"
最北端	北海道 択捉島	148°45'14"	45°33'28"	148°45'30"	45°33'19"

上記とは最西端の与那国島しか端の場所は一致していない。

（国土地理院発表）

このことからすると計算上での日本のへそは、

およそ**北緯32度59分29.5秒 東経138度27分36秒**あたりになるのではないかと推測される。（伊豆七島近辺）〔重心（質量）中心については富山沖日本海側〕

日本全図（インターネットで検索可能。但し、全ての島が掲載されている地図はかなり少数）

（都道府県の境界線が入った日本全図は種類が豊富）



県境入り日本白地図

国土交通省国土地理院作製地図
 （500万分の一の地図）